

先日は、お忙しい中、運動会へのご参観、ありがとうございました。  
オープニングは、ふじ組によります和太鼓でした。初めての広い  
会場でしたが、ふじ組さんの気迫溢れる演奏は正に圧巻でしたね。  
お父さん、お母さんを目指して思い切り走って胸に跳び込み  
思い切り甘えていたもも組さんの笑顔。

さくら組さんの遊戯「よさこいソーラン」は、大漁を祈る漁師の  
願いが込められている曲であるということから理解しました。網をすく  
たり、豊漁をことほぐ動作も力強く、真剣な表情からは、もも組と  
僅か一年しか違わないのに、その一年の大きな成長見せつけてくれ  
た様でした。

ラストのふじ組さんのリレーでの力走。本番に至るまで、バトンの  
渡し方、直線とコーナーでの走り方などあらゆる視点から子ども達の  
“気付き”を引き出しながら、どう走ったらいいのか、どうバトンを繋げ  
ればいいのか、考え練習してきました。つまづいたり、転んだりの  
アクシデントもありました。



悔しい、楽しい、嬉しい... 様々な  
感情を友と共有する事により学んだ  
心は、決して机上では学び  
得る事が出来ない。人としてこれから  
生きていくのに必要な大切な心の学び  
であったと、子ども達の真剣な表情を見て  
いて思いました。

当日は、友にバトンを渡すという責任を懸命に果たそうと  
走る姿、僅差を何とかしようとする自分の持っている力を振り  
絞って前へ出ようとする気迫、悔しくて悔しくて人目も  
はばからず涙する姿。全て、“今”の心の成長か  
にじみでている子ども達ひとりひとりの姿であり、いとふしく  
思いました。そんな姿を見て、運動会という行事の  
経験が、どれだけ子ども達の計り知れない程の大きな  
心の成長の糧になったかを実感しました。

ご家庭に帰られて、言葉の金メダル授与して頂けまし  
たが、心の成長こそ、表には見えにくいものです。日常生活の  
中で、お子様の頑張っている事の沢山を、見つけ褒めてあげる  
努力をして下さいね。

保護者の皆様、おひとりおひとりの多大なご理解、ご協力により無事  
遂行出来ました事に心より感謝申し上げます。実は.....  
雄踏体育館の方から「2F観覧席(お菓子のゴミも)、トイレから、  
使用済オムツがありました。」との報告を頂きました。公の会場を  
お借りして行うにあたり、会場に迷惑がかかりませんよう職員  
のみならずPTAの多数の方々と細心の注意を払い行っています。  
その努力と  
お詫言に  
たったひとつの行為により、志都呂幼稚園が負のイメージに包まれて  
しまう事も事実です。どうか、この事を再度、理解頂き、今後  
ご配慮頂きますようお願い致します。